

2020年3月期 決算説明資料

ジオマテック株式会社
create coating solutions

2020年 5月22日

2020年3月期業績結果について

2020年3月期決算概要《連結》

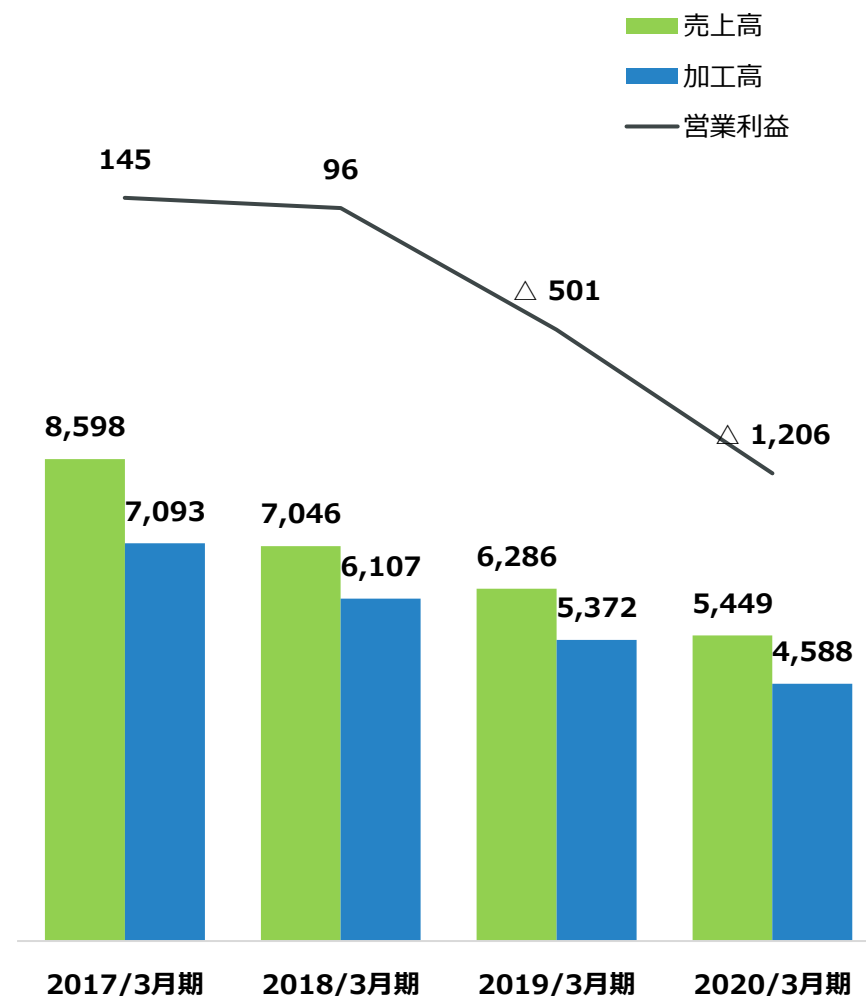
連結損益計算書

売上高	5,449百万円
営業利益	△ 1,206百万円
経常利益	△ 1,159百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 3,511百万円

単位：百万円	2020年 3月期	2019年 3月期	前期比	計画比
売上高	5,449	6,286	87%	△ 651
売上総利益	476	1,195	40%	△ 424
販売管理費	1,683	1,697	99%	△ 18
営業利益	△ 1,206	△ 501	-	△ 406
経常利益	△ 1,159	△ 428	-	△ 409
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 3,511	△ 1,020	-	△ 771
EBITDA	△ 909	△ 40	-	-
1株当たり 当期純利益（円）	△ 443.94	△ 129.03	-	△ 144.56
研究開発費	381	364	105%	11
設備投資額	572	851	67%	△ 168
減価償却費	296	461	64%	△ 68
加工高	4,588	5,372	85%	△ 172

※加工高とは、売上高から基板材料費と外注加工費を差し引いた、成膜分の売上（付加価値収入）のことです。
尚、加工高は、当社の管理数値として使用しているもので会計数字とは必ずしも一致しません。

売上高・加工高・営業利益



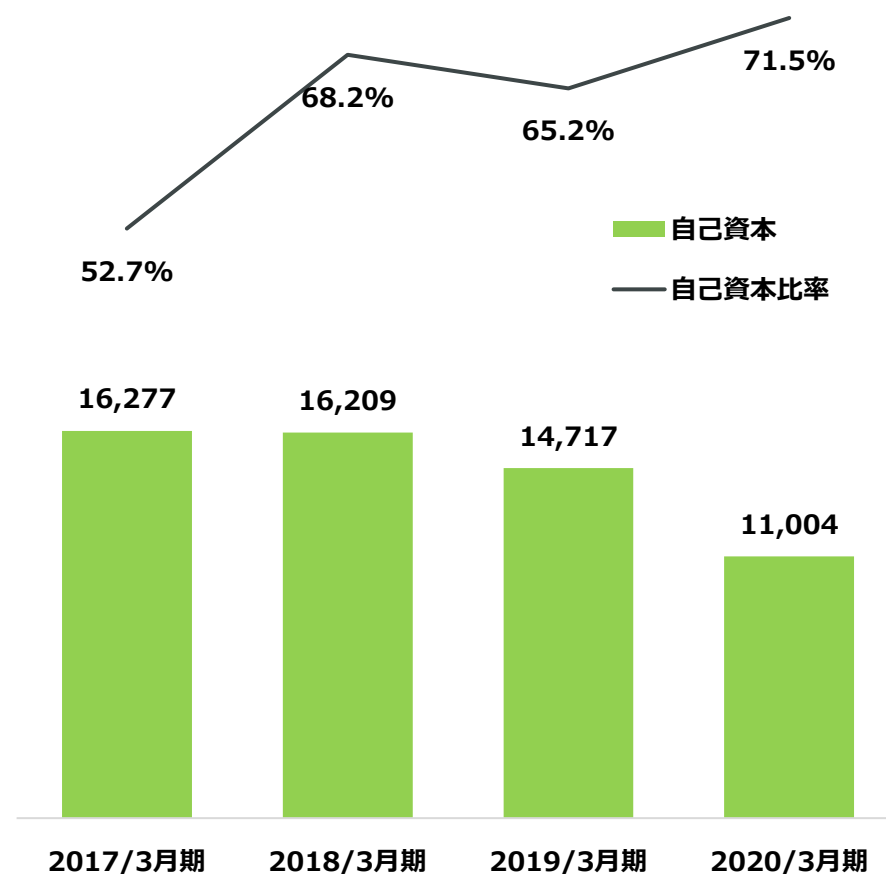
2020年3月期決算概要《連結》

連結貸借対照表

総資産 15,390百万円
負債合計 4,386百万円
純資産合計 11,004百万円

単位：百万円	2020年 3月期	2019年 3月期	前期比
流動資産	12,239	17,059	△ 4,820
現金・預金	7,599	7,738	△ 139
受取手形・売掛金	2,831	6,728	△ 3,897
固定資産	3,150	5,498	△ 2,348
有形固定資産	1,756	3,505	△ 1,749
負債	4,386	7,840	△ 3,454
支払手形・買掛金	1,949	5,404	△ 3,455
借入金等	1,313	1,585	△ 272
純資産	11,004	14,717	△ 3,713
総資産	15,390	22,558	△ 7,168
自己資本比率	71.5%	65.2%	6.3 pt
1株あたり純資産(円)	1,391.19	1,860.60	△ 469.41

自己資本、自己資本比率

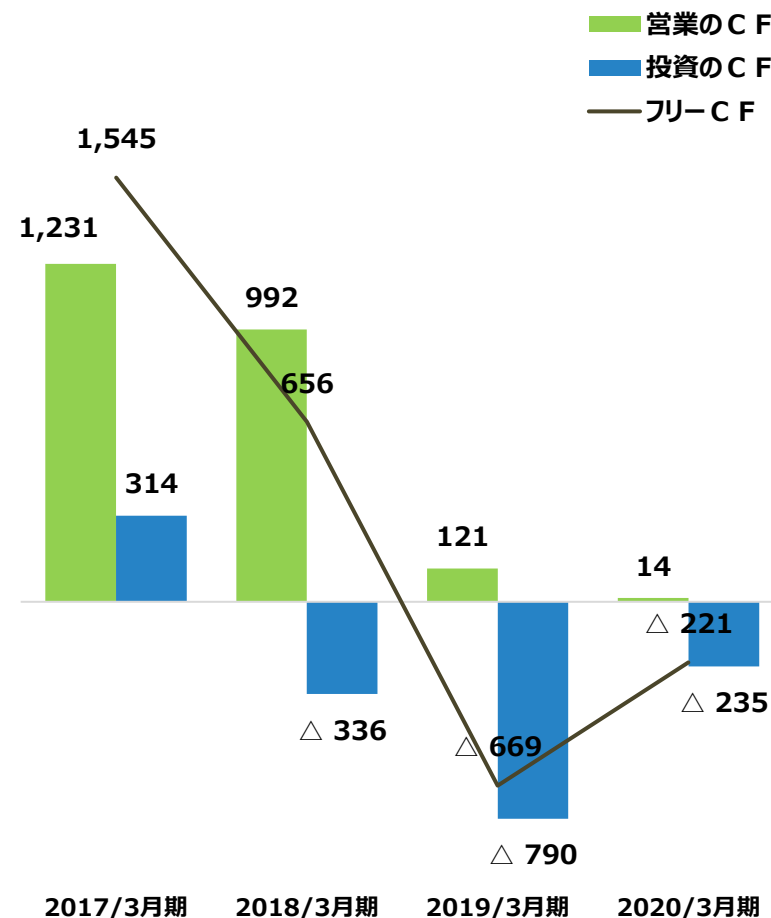


2020年3月期決算概要《連結》

キャッシュフロー概要

単位：百万円	2020年 3月期	2019年 3月期	前期比
営業活動によるCF	14	121	△ 107
税引前当期純利益	△ 3,498	△ 1,007	△ 2,491
減価償却費	296	461	△ 165
その他	3,216	667	2,549
投資活動によるCF	△ 235	△ 790	555
固定資産の取得	△ 639	△ 784	145
その他	404	△ 6	410
財務活動によるCF	△ 392	△ 145	△ 247
借入金の借入・返済	△ 272	91	△ 363
その他	△ 120	△ 236	116
現金等に係る換算差額	△ 23	△ 48	25
現金等の期末残高	7,899	8,538	△ 639
フリーキャッシュフロー	△ 221	△ 669	448
NET CASH	6,586	6,952	△ 366

営業CF、投資CF、フリーCF



特別利益

□ 投資有価証券売却

- ・投資有価証券売却益 60百万円
- ・処理理由 資産の効率化及び財務体質の強化を図るため

特別損失

□ 固定資産の減損損失

- ・減損処理額 2,037百万円

用途	場所	種類	減損損失
製造設備	当社金成工場（宮城県栗原市） 当社赤穂工場（兵庫県赤穂市）	機械装置、建物および土地等	1,843百万円
製造設備	吉奥馬科技（無錫）有限公司 本社工場 （中国江蘇省無錫市）	建物および機械装置等	140百万円
共用資産	当社R&Dセンター（東京都大田区）他	建物および機械装置等	53百万円

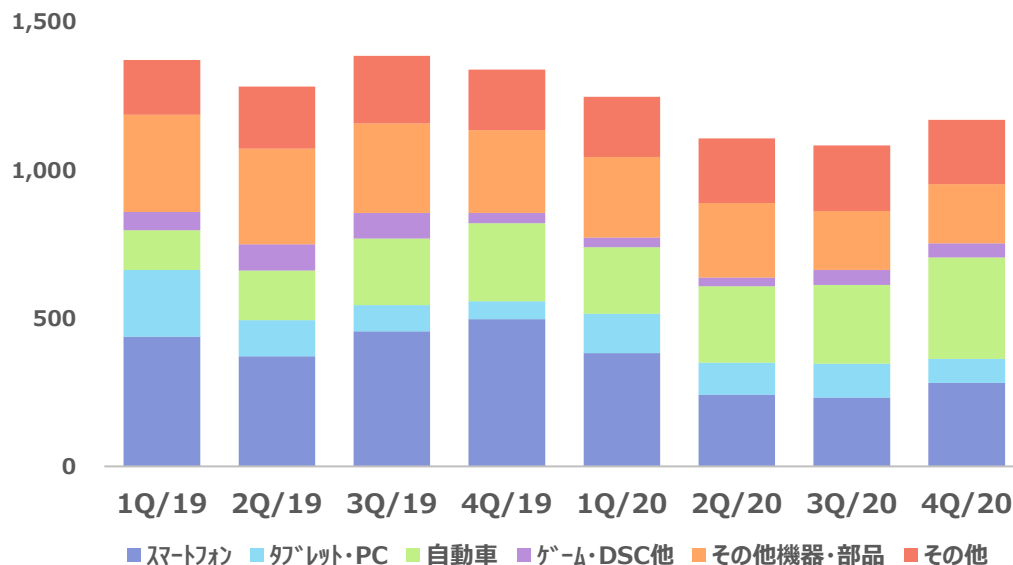
- ・処理理由 事業環境の変化に伴い収益性低下が継続していることから、減損処理を実施

□ 転職支援制度による特別退職金

- ・特別損失 268百万円
- ・処理理由 収益構造の強化のため

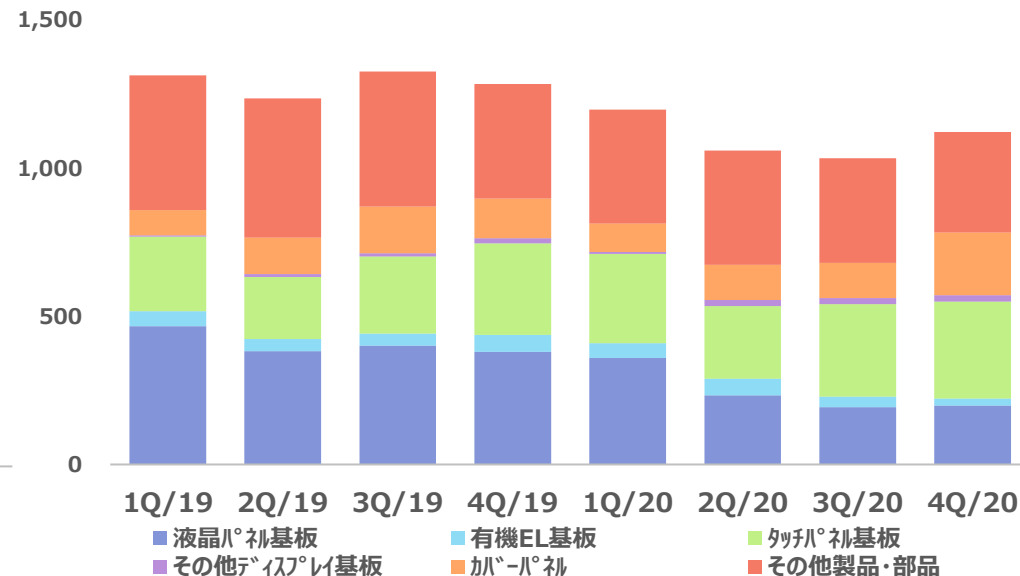
最終製品別加工高推移

単位：百万円



品目別加工高推移

単位：百万円



製品概況

液晶パネル基板	(前期比60%)	スマートフォン向け減少
タッチパネル基板	(前期比115%)	車載向け増加
カバーパネル	(前期比109%)	車載向け反射防止・防汚膜の増加
その他製品・部品	(前期比83%)	液晶プロジェクター、照明等の受注減及び試作品の減少

※加工高とは、売上高から基板材料費と外注加工費を差し引いた、成膜分の売上（付加価値収入）のことです。
尚、加工高は、当社の管理数値として使用しているもので会計数字とは必ずしも一致しません。

2021年3月期の連結業績予想について

新型コロナウイルス感染拡大により企業活動、消費活動が停滞する状況が続いており、今後の経済情勢にも大きな影響を及ぼすものと懸念されます。2020年度下期より徐々に回復すると予想されているものの収束時期の予測は立っておらず、今後の経済活動正常化のタイミングを見通すことは極めて困難であります。

このような状況の下、当社グループにおける業績への影響額を現時点において合理的に見積もることが困難であるため、2021年3月期の業績予想につきましては未定とさせていただきます。

なお、今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

① 特定事業領域への過度な依存からの脱皮

当社グループの主力製品が関連する中小型 F P D 市場において、事業の主軸でありましたスマートフォン市場における液晶パネル関連需要の減速と、有機 E L (O L E D) パネルへの代替といった環境変化に対応するために、特定市場への依存偏重から脱皮し成長分野への事業領域拡張を加速してまいります。

- ・ 対象事業領域をマクロトレンドから成長性が見込めるエレクトロニクス・モビリティ・インダストリーの3分野に拡張し、分野別対応策を段階的に実行することにより、事業及び商材ポートフォリオの転換を図っております。
- ・ また、技術開発部門を再編強化することで、各事業領域での成長を支えるコア技術（g.moth®・薄膜センサー・超撥水/撥油/滑落膜など）の創出に注力すると同時に、製造技術も真空成膜をベースとしつつ応用や製法の多角化に取り組んでおります。

② 受託加工専門からの脱皮

対象市場でのサプライチェーン垂直統合や地理的再編、また競合環境の変化に対応するため、受託加工専門から脱皮し表面加工のリニューアル業への業態変化を加速してまいります。

- ・ これまでの、部分（成膜）工程受託で培った技術や製造ノウハウ、装置の調整やカスタム化、また工程や設備設計といった成膜「匠」のコンサルティングまでを事業商材と位置付け、アライアンスも積極的に活用することで新たなビジネスモデルの創出に取り組んでおります。
- ・ マーケティング機能を強化することで、従来の指定受動型での価値提供販売モデルを、ニーズ発掘に基くシーズ開発からデジタルトランスフォーメーション（D X）活用の販促やオンライン販売といった能動提案型の価値共創販売モデルへと転換を進めております。

③ 経営体質のさらなる強化

事業領域の拡張やビジネスモデル転換といった対外的な対策と同時に、内部的な取り組みによる収益力強化も加速してまいります。

- ・ 各商材カテゴリーごとに細分化した限界利益率向上の取り組みに着手し、開製販横断的に P D C A を展開することで商材単位での収益力底上げを進めております。
- ・ モノづくり戦略の抜本的な見直しとして、商材や製法に則した最適製造拠点での設備総合効率の改善、自動化及びIT化による成膜前後工程の作業効率改善、品質ロスコストの更なる低減によって、生産性の向上に取り組んでおります。

- ・ **情報提供の目的**

当サイトの目的は、当社への理解を深めていただくことを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載されている情報は、インターネット上で簡便にご参照いただくために作成されたものです。当社は細心の注意を払っておりますが、掲載されている情報には不測の誤りがある可能性があります。当サイトのご利用により、被害・損害が発生したとしても、当社は一切責任を負うものでないことをあらかじめご了承ください。

- ・ **将来予測に関する考え方**

当サイトに掲載されている情報には、当社の計画、予測など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらは、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断および仮定に基づくものであり、既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、当社の業績、事業活動、財務状況は、見通しと大きく異なる場合があります。

- ・ **投資判断に対する考え方**

投資に関する最終的なご決定は、当サイトの情報に全面的に依存することはお控え頂き、ご自身の判断と責任において行われますようお願いいたします。

- ・ **情報内容変更等の可能性**

当サイトまたは当サイト上のコンテンツは、予告なく変更、修正、削除、中断することがあります。当社は、サイトに掲載された情報を更新する義務を負うものではなく、その約束をするものではありません。当サイトのいかなる情報についても、常に最新情報に反映されるものでないことをご了承ください。